

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 36 | 接遇・身体拘束の委員会を月に1回特養とともに開催しているが、グループホームの個別性に沿った問題点を話し合う機会が少ない。接遇に対する職員の意識向上を図る機会が少ない。 | グループホームの問題点に沿った意見交換の場を増やす。また独自に研修・勉強会をおこなう。 | 日々の業務の中で気が付いたことを各職員がメモに残し月1回のユニット会議ではなしあう。またその結果を特養とともに開催している委員会で話し合う。接遇・身体拘束のミニ勉強会を開催し職員の意識向上を図る。 | 3ヶ月 |
| 2 | 10 | 運営推進会議・家族会等家族様参加の機会を持っているが家族参加が少ない。家族様の面会の回数が家族様によってばらつきが大きい。 | 家族様とともに利用者を支える環境を整える。 | 2か月に1回発行している広報誌に行事・イベント写真だけではなく普段の生活の様子も盛り込んでいく。また居室担当者からのコメントを充実させる。運営推進会議・家族会への参加募集は申し込み用紙だけではなく、広報誌や別にポスターやお声掛けなど普段から行っていく。 | 2ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。